

教育長（喜田紘雄君）

公立幼稚園のあり方、基本方針につきましては、平成 22 年度の公立幼稚園のあり方検討委員会の提言にありましたとおり、公立幼稚園は存続することとし、きめ細やかな教育を実践するとともに、特別支援教育を継続して推進し、また国・県の研究事業を通して教員の資質向上を図り、幼稚園教育要領にのっとった教育の実践者として本市幼児教育の中核的役割を果たしていくよう考えております。

幼稚園の園児にとっては、充実した幼児期を過ごし、小学校へ円滑に移行できることが最も重要であると考えております。そのためには近年の入園児の減少に伴い、集団生活を通じた幼稚園教育の観点から、より効果的な教育を推進するためには統合を行い、園児数を確保し、心豊かな気持ちを育てていく幼児期を大切にし、小学校入学時の安心感につなげていきたいと考えております。

今後の白山市の幼稚園教育の基本方針については、来年度に策定を予定している白山市教育振興基本計画の中にしっかり盛り込んでいきたいと考えております。